

大阪大学仮想サーバホスティングサービス運用要項

(趣旨)

第1条 この要項は、大阪大学仮想サーバホスティングサービス（以下、「仮想サーバホスティング」という。）の運用に関し必要な事項を定めるものとする。

(概要)

第2条 仮想サーバホスティングは、学内に設置する全学共通プラットフォームを利用し、業務やプロジェクトに用いるシステムを対象に、申請リソースに応じた仮想サーバを提供するサービスをいう。

(利用の範囲)

第3条 仮想サーバ上で動作するシステムの管理を行う者（以下、「管理者」という。）は、本学の教職員とする。

(管理者の義務)

第4条 管理者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 仮想サーバホスティングの運用に協力すること。
 - (2) 仮想サーバホスティングのハードウェア・ソフトウェアに障害を与えるような事象が発生した場合には、関連するシステムのサービス停止及び情報提供等に協力すること。
 - (3) 仮想サーバホスティング上に構築したシステムにセキュリティ脆弱性などの緊急事態が見つかった場合、速やかに対応するよう努めること。
- 2 情報を担当する理事（以下、「情報担当理事」という。）は、前各号が遵守されないときは、仮想サーバホスティングの利用を一定期間停止させることができる。

(利用申請)

第5条 管理者は、仮想サーバホスティングの利用を希望する場合、大阪大学仮想サーバホスティングサービス利用申請書（様式1）を情報担当理事に提出するものとする。

(利用申請の承認)

第6条 情報担当理事は、前条で提出された利用申請書を適当と認めたときは、これを承認するものとする。

(利用料金)

第7条 仮想サーバホスティングの利用に必要な料金は、仮想サーバホスティング利用料金表（別表1）のとおりとする。

(変更届出)

第8条 管理者は、申請書の内容に変更が生じたときは、大阪大学仮想サーバホスティングサービス変更届出書（様式2）を情報担当理事に提出し、報告しなければならない。

(終了届出)

第9条 管理者は、仮想サーバホスティングの利用を終了するときは、大阪大学仮想サーバホスティングサービス終了届出書（様式3）を情報担当理事に提出し、報告しなければならない。

(雑則)

第10条 この要項に定めるもののほか、仮想サーバホスティングの運用に関し必要な事項は、情報担当理事が別に定める。

附 則

この要項は、平成25年11月1日から施行する。

附 則

この改正は、平成29年4月26日から施行し、平成29年4月1日から適用する。

仮想サーバホスティング利用料金表

利用する仮想サーバのリソース単価を次表の通りとし、利用開始時のシステム構築や環境設定及び利用開始後のネットワーク機器の利用料金として、基本料金を設定します。また、年度途中からの利用開始や繁忙期などの特定期間のみリソースを増強することも月単位で可能とします。

基本料金	40,000 円／年 (4,000 円／月)		
リソース	CPU (1 コア)	メモリ (1GB)	ディスク (10GB)
単価	14,000 円／年 (1,400 円／月)	14,000 円／年 (1,400 円／月)	3,000 円／年 (300 円／月)

利用料金算出例

例 1) 年度途中の 10 月から、CPU1 コア、メモリ 2GB、ディスク 100GB を利用する場合
 2.4 万円 (基本,6 ヶ月) + 0.84 万円 (CPU1 コア,6 ヶ月) + 1.68 万円 (メモリ 2GB,
 6 ヶ月) + 1.8 万円 (ディスク 100GB,6 ヶ月) = 67,200 円

例 2) Web サーバ (1 台) に CPU1 コア、メモリ 2GB、ディスク 50GB を利用し、DB サ
 ーバ (1 台) に CPU2 コア、メモリ 4GB、ディスク 300GB を通年利用する場合
 4 万円 (基本,年間) + 4.2 万円 (CPU3 コア,年間) + 8.4 万円 (メモリ 6GB,年間) +
 10.5 万円 (ディスク 350GB,年間) = 271,000 円

例 3) 繁忙期である 2 ヶ月間は、CPU 1 コア、メモリ 2GB、ディスク 50GB の仮想サーバ
 を 3 台利用し、その他の期間は、1 台のみ通年利用する場合 (ただし、3 台分ディスク
 イメージは年間確保し続ける)
 4 万円 (基本,年間) + 1.4 万円 (CPU1 コア,年間) + 2.8 万円 (メモリ 2GB,年間) +
 4.5 万円 (ディスク 150GB,年間) + 0.56 万円 (CPU2 コア,2 ヶ月分) + 1.12 万円 (メ
 モリ 4GB,2 ヶ月分) = 143,800 円